

(案)

## 伊達橋補修検討委員会 設立趣意書

一般国道30号は、岡山県岡山市から玉野市を経由し、瀬戸内海を渡り香川県高松市に至る延長約26.4km（陸上部）の主要な幹線道路である。

一般国道30号にある伊達橋は、大半の鋼部材が全溶接鋼管構造という特徴を有する橋長110mのゲルバー鋼ランガーアーチ橋で、1967年(昭和42年)に完成し、47年間にわたり供用している。

平成25年12月、伊達橋の橋梁定期点検において溶接箇所にも多数の亀裂が確認されたため、応急措置を行い、供用を続けているところである。

今般、伊達橋の亀裂原因を究明し適切な補修方法を検討するに際し、学識者等から技術的助言を頂くことを目的に、「伊達橋補修検討委員会」を設置するものである。

平成26年3月12日

(案)

## 伊達橋補修検討委員会規約

(名称)

第1条 本会は、伊達橋補修検討委員会（以下「委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 委員会は、伊達橋の亀裂発生原因の究明と適切な補修方法の検討に際し、技術的助言を行うことを目的とする。

(構成)

第3条 委員会は、別紙の委員をもって構成する。

(役員)

第4条 委員会に、委員長を置く。

2 委員長は、委員会の会務を総括する。

3 委員長が不在のときは、委員長が指名する者がその職務を代行する。

(委員会の開催)

第5条 委員会は、委員長が招集する。

2 委員長は、必要に応じて委員会に専門家等の出席を求めることができる。

(事務局)

第6条 事務局は、岡山国道事務所 管理第二課に置き、委員会の事務を処理する。

(雑則)

第7条 この規約に定めるものの他、委員会の運営に必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この規約は、平成26年 月 日から施行する。

(案)

伊達橋補修検討委員会 委員名簿

委員長 谷口 健男 岡山大学 名誉教授

委員 坂野 昌弘 関西大学環境都市工学部 教授

山口 隆司 大阪市立大学大学院 工学研究科 教授

玉越 隆史 国土交通省 国土技術政策総合研究所  
道路構造物管理研究室長

村越 潤 独立行政法人土木研究所  
構造物メンテナンス研究センター 上席研究員

星隈 順一 独立行政法人土木研究所  
構造物メンテナンス研究センター 上席研究員

橋本 幹司 (一社)日本橋梁建設協会 保全委員会 委員

大久保雅憲 中国地方整備局 道路部 道路保全企画官

渡邊 良一 中国地方整備局 岡山国道事務所長

秋山 良壮 中国地方整備局 中国技術事務所長

(事務局) 中国地方整備局 岡山国道事務所 管理第二課